

日本交通心理学会会員各位

平成 30 年 4 月 7 日

第 29 回国際応用心理学会大会(ICAP2018)における若手研究者参加支援のお知らせ

日本交通心理学会では、2018 年 6 月 26 日から 30 日までカナダのモンリオール市で開催される第 29 回国際応用心理学大会(ICAP 2018)で研究発表をする若手学会員向けに、参加支援を行うこととなりました。

ICAP2018 は、国際応用心理学会(IAAP)が 4 年に 1 度開催している応用心理学分野の国際会議です。IAAP が擁する 19 もの部門の中に、交通・運輸心理学(Traffic and Transportation Psychology)がありますので、世界中の交通心理学の研究者も数多く参加します。

ICAP2018 に研究発表の申込みをされた方におかれましては、提出された抄録内容に基づき、既に発表可否の通知が大会事務局から届いていることと思います。したがって、本学会の発表支援は、**筆頭もしくは責任発表者として申込んだ研究発表が採択され、かつ ICAP2018 で発表を行う方**を対象とします。交通心理学の今後の発展のため、**40 歳以下の研究者(平成 30 年 3 月 31 日時点の満年齢)に、大会参加にかかる諸費用への補助として 1 人あたり 15 万円**を支給する予定です。国際交流委員会において、補助対象者(2 ないし 3 人までを予定)の選考を行います。ただし、ICAP2018 参加にかかる費用を自らの研究費によって支出できる人は、応募できません。

応募資格のある方は、下記を確認の上、奮ってご応募ください。諸事情により、参加支援の通知が大変遅くなりましたこととお詫び申し上げます。

記

1 ICAP2018 の開催日程・場所など

日程 平成 30 年 6 月 26 日から 30 日まで

開催場所 カナダ ケベック州 モントリオール市

国際会議場 (Le Palais des congrès de Montréal)

詳細は、大会ホームページ <http://www.icap2018.com/> をご確認ください。

2 応募方法

発表者(応募者)の経歴・研究略歴をワードプロセッサで作成し(書式自由)、大会事務局から送付された発表採択通知文書とともに、下の送付先に送ってください。

提出締切り **平成 30 年 5 月 14 日**

送付・問合せ先 国際交流委員長(岡村) Email: okamura@nrips.go.jp

選考結果の通知 平成 30 年 5 月末を予定

3 補助支給決定後の手続き

補助の支給は、帰国後、大会参加証を提示いただいた後に口座振込みします。また、帰国後おおむね 1 か月以内に、A4 用紙 1 ~ 2 枚で大会参加報告書(書式自由)を提出していただきます。

以上

国際交流委員長 岡村和子